

児童養護施設児童自立支援2020年

ご縁のある児童養護施設（京都市内5園と丹波市内1園）の合計323名の子どもたち一人ひとりにクリスマスプレゼントを贈りました♪

2020.12.26

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年のような交流の機会を持つことが出来ず、コミュニケーションを深めることが難しい状況が続いておりました。

また、学校が休校になったり、外出もままならない状況の中で過ごしている子どもたちに少しでも笑顔になってもらいたいとの想いから、「子どもたちにクリスマスプレゼントを贈ろう!」と、わかさ生活の全従業員から寄付を募り、角谷社長はじめ54名の有志から314,000円の寄付金、また、一縁のeye基金を一部活用させていただき、323名一人ひとりにクリスマスプレゼントを購入いたしました。

例年、それぞれ各施設で盛大にクリスマス会を開催されておりますが、今年は各園で色々と工夫をされ、クリスマス会も分散して少人数で行なわれているところが多く、プレゼントのお渡しは代表の幼児さんだけに手渡しという形になりましたが、クリスマスに各園へお届けいたしました。

一人ひとりに用意されたプレゼントを前にして、受け取った子どもたちは満面の笑顔で喜んでくれました♪
世界中の良い子に夢や希望を届けてくれるサンタさんのように、私たちはみんなの夢を応援してまいります。



【写真】各園の代表の幼児さんにプレゼントをお渡しする様子

寄贈したパソコンを有効的に活用し、将来的な自立支援にも繋がるように「リモートパソコン講習会」を中高生対象に実施いたしました!

2020.9.1

日頃より交流のある児童養護施設6園にパソコンのお届けが完了し、そのパソコンを有効に活用していただくために、6~8月の隔週土曜日にZoomにて「リモートパソコン講習会」を中高生対象に実施いたしました♪

全6回のプログラムは、

まず、第1回目には、Zoomの機能と今後のパソコン講習会で学習するWord・Excel・PowerPointの機能について簡単に説明し、年齢や学年の違う参加者一人ひとりがどんなことをしたいかのイメージをしてもらいました!

第2~4回目には、わかさ生活の新入社員がMicrosoft office specialistの資格を活かして講師を務め、Word・Excel・PowerPointの《入門編》を各施設ごとの少人数で実施いたしました!

お楽しみタイムにはビジョントレーニングクイズやワンポイント健康講座で楽しく盛り上がりながら、学習してもらうことができました(^_^)♪

また、第5~第6回目は、復習予備日として、予定が合わず参加できなかった子やもっと知りたい内容を学習してもらう日として設定し、それぞれの要望に合わせた内容でカレンダー作りなどにも挑戦してもらいました。

合計6園から、総勢28名（のべ人数71名）の小学5年生~高校3年生が参加し、各園ごとに参加する児童の年齢に合わせた内容で、毎回復習として課題にも熱心に取り組む子どもたちの様子を見て、職員の方々からも、コロナ禍で学校でもリモート授業の可能性もあり、施設ではこのような時間を設けるのは難しいので、本当に有り難いとおっしゃっていただけました(^_^)♪

今後も、児童養護施設への交流支援とともに、子どもたちの未来に繋がる取り組みを続けてまいります♪



【写真】初めてのリモートでのパソコン講習も、正解するとポイントがもらえるクイズも、楽しく取り組みました！

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのマスク3,200枚とリモート学習用パソコン18台を寄贈！

2020.6.1

日頃から交流のある児童養護施設（京都市内5園・丹波市内1園）に対して、わかさ生活と角谷建継知財団より、新型コロナウイルス感染防止のためのマスク合計3,200枚を寄贈いたしました！

また、今後のリモート学習に備えるためにパソコン合計18台の寄贈も行ないました！

新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言で休校や外出自粛のなか、施設で過ごす子どもたちに向けて、わかさ生活のスタッフからの寄付により、

「外出できなかつたり、学校の友達と会えない日が続いてるけど、友達とまた元気に会えるように頑張ってるね！」

「手洗い・うがいをしっかりして過ごしてね！」

「みんなで乗り越えよう！」との応援メッセージとともにマスクを贈りました。

また、小学校・中学校・高校の授業で、今後進められるリモート学習に備えての環境を整えるために合計18台のパソコンをわかさ生活の**一緑のeye基金**を使用し、寄贈しました。

各施設には、わかさ生活従業員が訪問し、パソコンの設定を行ない、実際に数名の生徒にリモート体験してもらいながら、お届けいたしました。

今後も、児童養護施設への交流支援とともに、今回のパソコンを活用したリモートパソコン講習会を実施し、将来的な自立支援に繋げてまいります。



「角谷社長からのお年玉」を児童養護施設の子もたち一人ひとりに手渡しました♪

2020.1.16

少し遅くなりましたが、1月13日～16日にご縁のある児童養護施設6園（京都府京都市5園・兵庫県丹波市1園）の子もたち263名へ「角谷社長からのお年玉」を手渡しに伺いました！

両親がおらず、おばあちゃんの年金や生活保護を受ける境遇の中で角谷社長自身が「将来の夢や目標を持つことで、頑張ることができた！夢を持っていたら、その夢を人に言い続けていたら、きっと応援してくれる人が現れるよ！」と角谷社長の子もたちへの想いを綴ったメッセージとともに、263名一人ひとりに用意されたお年玉を手渡しに各園にお伺いしました。

自分の夢や願いが書ける絵馬のようにデザインされたお年玉袋にどんな夢を描いてくれるのが楽しみです♪
照れくさそうにしながらも、ニコニコと嬉しそうな笑顔で受け取ってくれたのがとても印象的でした。

※[社長ブログ](#)はこちら

